

下京のひびき

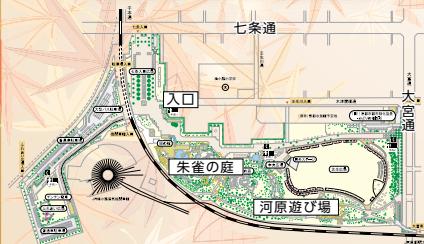
市民しんぶん下京区版

11・15

推計人口 男 女
77,219人 35,579人 41,640人
世帯数 41,733世帯
(平成22年9月1日現在)

梅小路公園 朱雀の庭(ライトアップ)

紅葉まつり
11月26日(金)~28日(日)
午後5時~8時30分(入場は8時まで)



梅小路公園は、都心部にありながら四季の移ろいを感じることできる貴重な空間として、区民の方々をはじめ多くの方々から愛されており、大変ありがとうございます。

錦秋あざやかな朱雀の庭をライトアップする恒例の「紅葉まつり」(夜間無料開放)を今年も開催します。ぜひお越しください。

財団法人 京都市都市緑化協会
理事長 村田 清

錦秋の梅小路を満喫

贊

下京の
贊



東本願寺涉成園

写真 (梅小路公園朱雀の庭・河原遊び場、東本願寺涉成園)

谷口 稔

西本願寺の逆さイチョウ

先月22日、今年も盛大に開催された時代祭。下京区の学区で、地域のつながりを象徴する画期的な出来事が起きました。

「城南流鏑馬」担当の「つ格致学区」騎乗する「射手武士」役は、大きく貢献し、人格見識とも優秀なことが条件」と中井敏男格致自治連会長。これまで伝統的に格致小卒業生など幼少からの長期在住者が選ばれてきました。

といふが、今年この大役を担ったのは、20年前に学区内マンションに越してきた田原大仁さん。歴代の「城南流鏑馬」役は、これまで居住歴や住居形態が全く異なり、正に「学区」にとって画期的な出来事(中井会長)です。

「田原さんは役職も、数々経験され学区に貢献してきた。人柄も含めて申し分ない」と、推薦役の中井会長と藤村正和さん。

もともと田原さんの活躍の背景にあつたのは、地域の皆さんからの歓迎会開催など新規住民への心遣いや役員に対する温かい支援(田

原さん)。当日も、京都御苑出発地点に学区の応援部隊が集合。田原さんは伝統の重圧を感じながら、皆さんの支援に支えられ、「一人の息子さん、親戚の子どもさんと

地域の絆

一緒に考えましょう

地域の皆さんに支えられマンション住民から初の大役 ~時代祭・格致学区~



た。
れまし
た。
果たさ
重責を
見事に
進み、
大路を
共に都

出発前の田原さん(馬上)